

| 頁   | 分野   | 項目                             | 目標値<br>実績値       | 令和2年度<br>(2020年度)<br>(実績) | 令和3年度<br>(2021年度)<br>(実績) | 令和4年度<br>(2022年度)<br>(実績) | 令和5年度<br>(2023年度)<br>(見込)                                       | 令和3年度と令和4年度(2022年度)の実績値に関する増減理由   | 令和4年度(2022年度)の目標値と実績値の乖離に関する説明  | 令和5年度(2023年度)の見込みの理由  |
|-----|--|--------------------------------|------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---|---|---|---|
| 87  | 福祉施設の入所者の地域生活への移行  | 地域生活移行者数                       | 目標値              | 平成30~32年度に35人             | 令和3~5年度に22人               | 令和3~5年度に22人               | 令和3~5年度に22人   | 新型コロナウイルス感染拡大防止により人の動きが抑制されたこと、GH等で新規受入や体験を抑制する動きがあったことを理由として低い水準が続いている。  | 目標値を達成するためには、各年度8名程度の実績が必要だが、新型コロナウイルス感染拡大防止により人の動きが抑制されたこと、GH等で新規受入や体験を抑制する動きがあったことを理由として目標値と乖離が生じている。                   | 新型コロナウイルス感染拡大防止の動きが縮小し、社会活動が通常に戻ることを前提として、GHの受入や地域移行支援の活動が再開すると見込む。   |
|     |  | 実績値                            | H30から20人(R2で+5人) | R3から4人(R3で+4人)            | R3から6人(R4で2人)             |                           |   |   |   |   |
| 94  | 福祉施設から一般就労への移行等  | 年間一般就労移行者数                     | 目標値              | 平成32年度に166人               | 令和5年度に166人                | 令和5年度に166人                | 令和5年度に166人  | 法定雇用率の引き上げと、コロナウイルス感染症の抑制緩和により、企業が障害者雇用の拡大に取り組み人数が増加したと考えられる。   | 概ね目標値どおりとなった。   | 法定雇用率引き上げの影響から企業が障害者雇用の拡大に取り組み増加した反動から、R4年度はR3年度と同程度の人数にとどまると考えられる。   |
|     |  |                                | 実績値              | 123人(-8人)                 | 155人(+32人)                | 166人(+11人)                |   |   |   |   |
|     |  | 就労移行支援事業所から一般就労への移行実績          | 目標値              |                           | 令和5年度に117人                | 令和5年度に117人                | 令和5年度に117人  |   | 概ね目標値どおりとなった。   | 法定雇用率引き上げの影響から企業が障害者雇用の拡大に取り組み増加した反動から、R4年度はR3年度と同程度の人数にとどまると考えられる。   |
|     |  |                                | 実績値              |                           | 116人                      | 117人                      |   |   |   |   |
|     |  | 就労継続支援A型から一般就労への移行実績           | 目標値              |                           | 令和5年度に13人                 | 令和5年度に13人                 | 令和5年度に13人   |   | 概ね目標値どおりとなった。   | 法定雇用率引き上げの影響から企業が障害者雇用の拡大に取り組み増加した反動から、R4年度はR3年度と同程度の人数にとどまると考えられる。   |
|     |  |                                | 実績値              |                           | 8人                        | 13人                       |   |   |   |   |
|     |  | 就労継続支援B型から一般就労への移行実績           | 目標値              |                           | 令和5年度に30人                 | 令和5年度に30人                 | 令和5年度に30人   |   | 概ね目標値どおりとなった。   | 法定雇用率引き上げの影響から企業が障害者雇用の拡大に取り組み増加した反動から、R4年度はR3年度と同程度の人数にとどまると考えられる。   |
|     |  |                                | 実績値              |                           | 29人                       | 30人                       |   |   |   |   |
|     |  | 就労定着支援事業の利用者の割合                | 目標値              |                           | 7割以上                      | 7割以上                      | 7割以上  |   | 目標値どおりとなった。   | 法定雇用率引き上げの影響から企業が障害者雇用の拡大に取り組み増加した反動から、R4年度はR3年度と同程度の人数にとどまると考えられる。   |
|     |  |                                | 実績値              |                           | 75% (87人/116人)            | 75%                       |   |   |   |   |
|     |  | 就労定着支援事業所における就労定着率が8割以上の事業所の割合 | 目標値              |                           | 9割以上                      | 9割以上                      | 9割以上  |   | 目標値どおりとなった。   | 福祉施設から一般就労への移行者数の増加に伴い、就労定着支援事業の利用者も増加しているが、コロナ禍などの不安定な状況により、定着率は横ばいと考えられる。   |
|     |  |                                | 実績値              |                           | 90%                       | 90%                       |   |   |   |   |
| 103 | 訪問系サービス<br>①居宅介護<br>②重度訪問介護<br>③行動支援<br>④同行支援<br>⑤重度障害者等包括支援 | 時間分                            | 目標値              | 644,300時間分                | 674,711時間分                | 692,937時間分                | 711,063時間分  | 行動支援は、日中活動受入れ中止の代替策として数値が大幅に伸びた。同行支援は、社会活動の抑制が若干回復したことによる。しかしながら、全体としては事業コロナ過での難しい事業運営を迫られており、事業所数の増も見られず、時間数の減となっている。<br>【サービスごとの提供量(時間分)】<br>①居宅介護<br>R1: 87,912 R2: 84,604<br>R3: 83,973 R4: 84,807<br>②重度訪問介護<br>R1: 502,626 R2: 510,151<br>R3: 501,676 R4: 508,499<br>③行動支援<br>R1: 6,266 R2: 9,953<br>R3: 11,251 R4: 10,554<br>④同行支援<br>R1: 36,300 R2: 31,385<br>R3: 33,810 R4: 35,608<br>⑤重度障害者等包括支援<br>R1: 0 R2: 0 R3: 0 R4: 0 | コロナ禍の中、感染リスクを負いながら、ヘルパーを何とかやりくりし事業を運営している状況であり、新規利用者の受入れ中止なども見られた。サービス提供事業所の増加もなかった。こうした中で、利用者数、時間数共に増加は見られず、目標値との差が生じている | 新型コロナウイルスの影響が減少していくと見込まれるが、事業所やヘルパーが急激に増加することは見込まれず、人数は微増に留まると考えられる。時間数については、同行支援や行動支援のサービスが自粛から通常どおりの活動にシフトすることを見込み増とした。 |
|     |  |                                | 実績値              | 636,093時間分(+2,989時間分)     | 630,710時間分(-5,383時間分)     | 639,468時間分(+8,758時間分)     |   |   |   |   |
|     |  | 利用者数                           | 目標値              | 962人                      | 678人                      | 696人                      | 1,173人  |   |   |   |
|     |  |                                | 実績値              | 1,018人(+16人)              | 1,021人(+3人)               | 1,029人(+8人)               |   |   |   |   |
| 105 | 日中活動系サービス<br>①生活介護   | 目標値                            | 1,370人分          | 1,395人分                   | 1,420人分                   | 1,445人分                   | 令和2年度に続き、新型コロナウイルス感染症による新規受け入れ抑制などの影響を受けたが、事業所数が増加したこともあり増となった。 | 新型コロナウイルス感染症の影響による新規受け入れ抑制などの影響を受け、想定した程の値までは増加しなかった。   | 令和2年度以降抑制されていた社会活動が回復すると見込むが、事業所数が微増のため、令和3年度程の増にはならないと見込む。   |   |
|     |  | 実績値                            | 1,350人分(+16人分)   | 1,372人(+22人)              | 1,375人(+3人)               |                           |   |   |   |   |
| 105 | ②自立訓練(機能訓練)  | 目標値                            | 4人分              | 4人分                       | 4人分                       | 4人分                       | 新型コロナウイルス感染症による受け入れ抑制などの影響を受け微減となった。                            | 新型コロナウイルス感染症の影響による受け入れ抑制などの影響を受け、目標値を下回った。  | 市内事業者が無いこともあり、大幅な増減は無いと見込む。   |   |
|     |  | 実績値                            | 4人分(-2人分)        | 8人(+4人)                   | 7人(-1人)                   |                           |   |   |   |   |
| 106 | ③自立訓練(生活訓練)  | 目標値                            | 136人分            | 140人分                     | 1                         | 140人分                     | 新型コロナウイルス感染症による受け入れ抑制などの影響を受け微減となった。                            | 新型コロナウイルス感染症の影響による受け入れ抑制などの影響を受け、目標値を下回った。  | コロナ過から通常の生活に戻りつつあり、事業所数の増加、利用ニーズも引き続き高いことから増加を見込む。  |   |
|     |  | 実績値                            | 134人分(-2人分)      | 159人(+25人)                | 178人(+19人)                |                           |   |   |   |   |
| 107 | ④就労移行支援  | 目標値                            | 400人分            | 411人分                     | 422人分(+31人分)              | 433人分                     | 新型コロナウイルス感染症による受け入れ抑制などの影響を受けたが、在宅支援等もあり結果として増減なしとなった。          | 新型コロナウイルス感染症の影響による受け入れ抑制などの影響を受け、目標値を下回った。  | 就労に関する意識の高まりや事業所も増加していることから、増加していくと見込む。   |   |
|     |  | 実績値                            | 391人分(-1人分)      | 407人(+16人)                | 423人(+16人)                |                           |   |   |   |   |
| 108 | ⑤就労継続支援(A型)  | 目標値                            | 149人分            | 153人分                     | 157人分                     | 161人分                     | 新型コロナウイルス感染症による受け入れ抑制などの影響を受けたが、在宅支援等もあり結果として前年度並みの増となった。       | 就労に関する意識の高まりなどを背景に、目標値を上回る値となっている。  | 就労に関する意識の高まりや事業所も増加していることから、増加していくと見込む。   |   |
|     |  | 実績値                            | 164人分(+15人分)     | 184人(+20人)                | 217人(+33人)                |                           |   |   |   |   |
| 108 | ⑤就労継続支援(B型)  | 目標値                            | 1,480人分          | 1,530人分                   | 1,580人分                   | 1,630人分                   | 新型コロナウイルス感染症の影響による受け入れ中止などの影響を受けたが、在宅支援等もあり結果として微減となった。         | 新型コロナウイルス感染症の影響による受け入れ中止などの影響を受け、目標値を下回った。  | 就労に関する意識の高まりや事業所も増加していることから、増加していくと見込む。   |   |
|     |  | 実績値                            | 1,455人分(-25人分)   | 1,532人(+77人)              | 1,658人(+126人)             |                           |   |   |   |   |
| 109 | ⑥就労定着支援  | 目標値                            | 100人分            | 120人分                     | 140人分                     | 160人分                     | 前年度比18人の増とはなったが、就労移行支援利用者が伸びなかったこともあり、前年度に比べ増加幅は小さくなった。         | 就労に関する意識の高まりなどを背景に、目標値を上回る値となっている。  | 就労移行支援の増に合わせて利用者が増加すると見込む。  |   |
|     |  | 実績値                            | 110人分(+18人分)     | 139人(+29人)                | 156人(+17人)                |                           |   |   |   |   |



| 頁                | 分野                 | 項目           | 目標値<br>実績値 | 令和2年度<br>(2020年度)<br>(実績)            | 令和3年度<br>(2021年度)<br>(実績)            | 令和4年度<br>(2022年度)<br>(実績)            | 令和5年度<br>(2023年度)<br>(見込)                                   | 令和3年度と令和4年度(2022年度)の実績値に関する増減理由  | 令和4年度(2022年度)の目標値と実績値の乖離に関する説明   | 令和5年度(2023年度)の見込みの理由   |
|------------------|--------------------|--------------|------------|--------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|---|--|--|--|
| 110              | ⑦療養介護              | 利用者数         | 目標値        | 43人分                                 | 43人分                                 | 43人分                                 | 43人分  | 利用調整等による。  | 利用調整等による。  | 利用調整等によるため、数に大きな変化は見られない。                                    |
|                  |                    |              | 実績値        | 43人分(+1人分)                           | 43人(±0人)                             | 43人(±0人)                             |   |  |  |  |
| 111              | ⑧短期入所(利用者数)        | 利用者数         | 目標値        | 288人<br>(福祉型220人<br>医療型68人)          | 445人<br>(福祉型374人<br>医療型71人)          | 455人<br>(福祉型382人<br>医療型73人)          | 465人<br>(福祉型390人<br>医療型75人)                                 | 新型コロナウイルス感染症による受け入れ抑制などの影響を受け減となった。  | 新型コロナウイルス感染症の影響による受け入れ抑制などの影響を受けたことによる減となっている。   | ニーズの高いサービスの為、コロナ過から通常生活にもどりつつあること、事業所の増加の要因により、利用者増(回復)を見込む。 |
|                  |                    |              | 実績値        | 337人<br>(福祉型282人<br>医療型55人)          | 360人<br>(福祉型280人<br>医療型80人)          | 396人<br>(福祉型330人<br>医療型66人)          |   |  |  |  |
|                  | ⑧短期入所(延べ利用日数)      | 延べ利用日数       | 目標値        | 17,654日<br>(福祉型15,460日<br>医療型2,194日) | 22,625日<br>(福祉型19,803日<br>医療型2,822日) | 23,129日<br>(福祉型20,227日<br>医療型2,902日) | 23,633日<br>(福祉型20,651日<br>医療型2,982日)                        |  |  |  |
|                  |                    |              | 実績値        | 15,851日<br>(福祉型14,077日<br>医療型1,774日) | 17,347日<br>(福祉型15,435日<br>医療型1,912日) | 18,904日<br>(福祉型17,193日<br>医療型1,711日) |   |  |  |  |
| 112              | 居住系サービス<br>①共同生活援助 | 利用者数         | 目標値        | 772人分                                | 850人分                                | 925人分                                | 1,000人分   | 市内事業所(9ユニット 定員48)増加等により利用者数の増加となった。  | 事業所の増加が続いていることから、想定以上の利用者数となっている。  | 事業所の増加が続いていることから利用者増を見込む。                                    |
|                  |                    |              | 実績値        | 826人分(+54人分)                         | 885人(+59人)                           | 920人(+35人)                           |   |  |  |  |
| 113              | ②施設入所支援            | 利用者数         | 目標値        | 380人分                                | 380人分                                | 380人分                                | 380人分   | 施設入所については、利用調整等もあり、待機者は多いものの数に大きな変化は見られない。   | 施設入所者と退所者のバランスによるが、概ね想定通りとなった。   | 施設入所については、利用調整等もあり、待機者は多いものの数に大きな変化は見られない。                   |
|                  |                    |              | 実績値        | 376人分(+3人分)                          | 376人(±0人)                            | 364人(-12人)                           |   |  |  |  |
| 114              | ③自立生活援助            | 利用者数         | 目標値        | 19人分                                 | 22人分                                 | 24人分                                 | 26人分  | サービスの周知が進んできたことにより、利用者数が増加していると考えられる。  | 想定よりも多くの方に利用がされている。潜在的なニーズがあったと思われる。   | ニーズはあるものの、事業所数の増は無いため、例年並みを見込む。                              |
|                  |                    |              | 実績値        | 30人分(+14人分)                          | 29人(-1人)                             | 40人分(+11人)                           |   |  |  |  |
| 115              | 相談支援<br>①計画相談支援    | 計画相談支援       | 目標値        | 209人分/月                              | 220人分/月                              | 230人分/月                              | 240人分/月   | 事業所が増加したこともあり、延べ人数では、100人/年程増加している。  | 事業所が増加したこと、窓口での説明を細かくするようにしたことにより延べ人数では100人/年程増加しているものの、障害の程度や受け入れ態勢の状況もあり、目標値までは達しなかった。 | 相談支援体制の強化により計画相談に繋がる障害者を増やしていく取り組みを実施していることによる。              |
|                  |                    |              | 実績値        | 191人分/月(+9人分/月)                      | 201人分/月(+10人分/月)                     | 210人分/月(+9人分/月)                      |   |  |  |  |
| 116              | ②地域移行支援            | 地域移行支援       | 目標値        | 5人分/月                                | 9人分/月                                | 10人分/月                               | 11人分/月  | 新型コロナウイルスにより人の動きが抑制されたことで地域移行に向けた準備段階での動きが鈍化した。  | 新型コロナウイルスにより人の動きが抑制されたことで地域移行に向けた準備段階での動きが鈍化し目標を下回った。                                    | コロナ過から通常の社会生活に戻り始めており、地域移行部会での取組強化等により、利用者は増加すると見込む。         |
|                  |                    |              | 実績値        | 4人分/月(-3人分/月)                        | 8人分/月(+4人分/月)                        | 4人分/月(-4人分)                          |   |  |  |  |
| 117              | ③地域定着支援            | 地域定着支援       | 目標値        | 5人分/月                                | 7人分/月                                | 8人分/月                                | 9人分/月   | 地域定着については、ほぼ横ばいとなった。   | 地域定着については目標値通りであった。  |  |
|                  |                    |              | 実績値        | 5人分/月(+1人分/月)                        | 3人分/月(-2人分/月)                        | 1人分/月(-2人分/月)                        |   |  |  |  |
| 121              | 相談支援事業             | 相談支援事業所の相談件数 | 目標値        | 21,500件                              | 34,000件                              | 36,000件                              | 38,000件   | 新型コロナウイルスにより人の動きが抑制されたことで微減した。   | 新型コロナウイルスにより人の動きが抑制されたことで微減した。   | 概ね前年度実績通りと見込む。   |
|                  |                    |              | 実績値        | 34,348件(+5,397件)                     | 33,649件                              | 30,152件                              |   |  |  |  |
| 122              | 成年後見制度利用支援事業       | 申立て件数        | 目標値        | 12件                                  | 15件                                  | 15件                                  | 15件   | 近年成年後見制度の認知度の向上により、件数が増えているが、令和4年度は申請が少なかった。   | 過去の申請件数を元に目標値を定めたが、申請実績が想定ほど増えなかった。  | 制度の認知度は向上しており、例年度実績に回復することを見込む。                              |
|                  |                    |              | 実績値        | 12件(+11件)                            | 12件(+0件)                             | 4件(-8件)                              |   |  |  |  |
| 125              | 手話通訳講習会修了者数        | 初級手話講習会      | 目標値        | 125人                                 | 80人                                  | 80人                                  | 80人   | 微増。コロナの緩和の兆しが見えた。  | コロナによる受講控えもあり、定員数には達しなかった。   | 受講定員数を見込む。   |
|                  |                    |              | 実績値        | 0人(-78人)                             | 60人(+60人)                            | 67人(+7人)                             |   |  |  |  |
|                  |                    | 中級手話講習会      | 目標値        | 69人                                  | 60人                                  | 60人                                  | 60人   | 令和2年度に手話講習会が開講されなかったため、令和3年度の中級クラス受講対象者(初級修了者)数が少なかった。令和3年度には初級クラスを開講していたことから、令和4年度の中級クラス受講者数が増えた。 | 新型コロナによる受講控えもあり、定員数には達しなかった。   | 受講定員数を見込む。   |
|                  |                    |              | 実績値        | 0人(-57人)                             | 26人(+26人)                            | 41人(+15人)                            |   |  |  |  |
|                  |                    | 手話通訳者養成講座入門  | 目標値        | 39人                                  | 20人                                  | 20人                                  | 20人   | 増減なし   | コロナによる受講控えもあり、定員数には達しなかった。   | 受講定員数を見込む。   |
|                  |                    |              | 実績値        | 0人分(-29人)                            | 14人(+14人)                            | 14人(0人)                              |   |  |  |  |
|                  |                    | 手話通訳者養成講座    | 目標値        | 14人                                  | 5人                                   | 5人                                   | 5人  | 手話通訳者養成講座は、試験に合格した者が受講可能となり、令和4年度は6人が合格。うち講座修了者は5名となっている。  | 5名の修了者のうち、3名が全国統一試験に合格し、市の手話通訳協力者として登録した。  | 受講定員数を見込む。   |
|                  |                    |              | 実績値        | 0人(-9人)                              | 6人(+6人)                              | 5人(-3人)                              |   |  |  |  |
| 要約筆記者養成修了者数      | 要約筆記者養成講座          | 目標値          |            | —                                    | 10人                                  | —                                    | 2ヶ年事業のため、令和4年度は修了者なし  | 乖離なし   | 2ヶ年事業のため、令和4年度は修了者なし   |  |
|                  |                    | 実績値          |            | 8人                                   | 0人分(-8人)                             |                                      |   |  |  |  |
| 盲ろう通訳者・介助者養成修了者数 | 盲ろう通訳者・介助者養成講座     | 目標値          |            | 5人                                   | 5人                                   | 5人                                   | 盲ろうの講座募集時に、コロナが流行し盲ろう者への介助には接触が不可欠となることから、受講控えがあったものと想定される。 | コロナによる影響と考える   | 現時点ではコロナの感染対策を行い、研修を続けているため  |  |
|                  |                    | 実績値          |            | 5人                                   | 1人(-4人)                              |                                      |   |  |  |  |

| 頁   | 分野                               | 項目                              | 目標値<br>実績値              | 令和2年度<br>(2020年度)<br>(実績) | 令和3年度<br>(2021年度)<br>(実績) | 令和4年度<br>(2022年度)<br>(実績) | 令和5年度<br>(2023年度)<br>(見込)                                   | 令和3年度と令和4年度(2022年度)の実<br>績値に関する増減理由  | 令和4年度(2022年度)の目標値と<br>実績値の乖離に関する説明                            | 令和5年度(2023年度)<br>見込みの理由                         |   |  |   |  |  |                                   |   |                |           |  |  |           |  |  |                |
|-----|----------------------------------|---------------------------------|-------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---|--|---|---|---|--|---|--|--|-----------------------------------|---|----------------|-----------|--|--|-----------|--|--|----------------|
| 126 | 失語症者向け<br>意思疎通<br>支援者養成<br>修了者数  | 失語症者向け<br>意思疎通<br>支援者養成<br>(基礎) | 目標値                     | 4人                        | 4人                        | 4人                        | 4人  | 令和3年度は、合同開催の東京都の決定により、定員を半数の2名としていたが、令和4年度に定員を4名に増やした。令和4年度は定員を1名切った実績となる。 | 不明  | 定員4名を予定していたが、コロナ対策で2名定員となり、感染対策を行いながら研修を続けているため |   |  |   |  |  |                                   |   |                |           |  |  |           |  |  |                |
|     |                                  |                                 | 実績値                     | 0人<br>(-4人)               | 2人<br>(+2人)               | 3人<br>(+1人)               |   |  |   |   |   |  |   |  |  |                                   |   |                |           |  |  |           |  |  |                |
|     |                                  | 失語症者向け<br>意思疎通<br>支援者養成<br>(応用) | 目標値                     | 4人                        | 4人                        | 4人                        | 4人  |  |   |   | 令和3年度に基礎クラスを修了したのが2名だったため、令和4年度受講対象者は2名となる。   | 令和3年度に定員が半減したため                            | 受講者が2名のため   |  |  |                                   |   |                |           |  |  |           |  |  |                |
|     |                                  |                                 | 実績値                     | 0人<br>(新規予定/コロナで中止)       | 3人<br>(新規扱い)              | 2人<br>(-1人)               |   |  |   |   |   |  |   |  |  |                                   |   |                |           |  |  |           |  |  |                |
|     | 手話通訳・<br>要約筆記<br>協力者等派遣<br>件数    | 目標値                             | 1,800件                  | 1,740件                    | 1,790件                    | 1,840件                    | 新型コロナウイルス感染拡大による利用控えの影響で目標を下回ったが、令和2年度よりは実績が回復した。           | 左記の理由により、目標を下回った。  | コロナ過から通常の社会生活に戻り始めていることから、利用者は増加すると想定されるが、まだ利用控えもあるため、微増を見込む。 |   |   |  |   |  |  |                                   |   |                |           |  |  |           |  |  |                |
|     |                                  | 実績値                             | 1,157件<br>(-511件)       | 1,701件<br>(+544件)         | 1,516件<br>(-185件)         |                           |   |  |   |   |   |  |   |  |  |                                   |   |                |           |  |  |           |  |  |                |
|     | 手話通訳・<br>要約筆記<br>協力者の登録<br>数     | 手話通<br>訳協力<br>者                 | 目標値                     | 46人                       | 40人                       | 41人                       |   |  |   | 42人   | 高齢や転出を理由に6名が退会、1名が新規登録した結果、5名の減となった。令和2年度の全国統一試験が中止となったため、新規登録が激減した。(1名の新規登録者は、以前登録しており令和2年度試験の影響を受けなかった) | 左記理由により、減員となった。                            | 全国統一試験のための講習会を実施しているため。                                 |  |  |                                   |   |                |           |  |  |           |  |  |                |
|     |                                  |                                 | 実績値                     | 40人<br>(+5人)              | 35人<br>(-5人)              | 33人<br>(-2人)              |   |  |   |   |   |  |   |  |  |                                   |   |                |           |  |  |           |  |  |                |
|     |                                  | 要約筆<br>記協力<br>者                 | 目標値                     | 19人                       | 19人                       | 20人                       | 21人   | 家族の介護、転出により2名退会した。令和2年度に全国統一試験が中止されたため、増員はなかった。                            | 左記理由により、減員となった。   | 全国統一試験のための講習会を実施しているため。                         |   |  |   |  |  |                                   |   |                |           |  |  |           |  |  |                |
|     |                                  |                                 | 実績値                     | 19人<br>(+2人)              | 17人<br>(-2人)              | 17人<br>(0人)               |   |  |   |   |   |  |   |  |  |                                   |   |                |           |  |  |           |  |  |                |
|     | 盲ろう者向<br>け通訳・介<br>助者の登録<br>数     | 目標値                             | 10人                     | 12人                       | 13人                       | 14人                       | 令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大のため登録の一時中止者がいたが、令和3年度に復帰された。             |  |   |   | 左記理由により、増員となった。   | 感染症対策を講じながら、講習会を実施しているため                   |   |  |  |                                   |   |                |           |  |  |           |  |  |                |
|     |                                  | 実績値                             | 11人<br>(-4人)            | 15人<br>(+4人)              | 13人<br>(-2人)              |                           |   |  |   |   |   |  |   |  |  |                                   |   |                |           |  |  |           |  |  |                |
| 127 | 日常生活用<br>具給付事業<br>①介護・訓<br>練支援用具 | 目標値                             | 70件                     | 60件                       | 60件                       | 60件                       |   | 概ね例年のとおりである。   | 概ね目標値どおり。   |   |   |  |   |  |  |                                   |   |                |           |  |  |           |  |  |                |
|     |                                  | 実績値                             | 50件<br>(-5件)            | 43件<br>(-7件)              | 42件<br>(-1件)              |                           |   |  |   |   |   |  |   |  |  |                                   |   |                |           |  |  |           |  |  |                |
|     | ②自立生<br>活支援用具                    | 目標値                             | 140件                    | 110件                      | 120件                      | 130件                      | 障害の重度化や高齢化による件数の増加を見込んでいたが、増加のペースが見込みを下回った。                 |  |   |   | 障害の重度化や高齢化による件数の増加を見込んでいたが、増加のペースが見込みを下回った。   | 年度によって増減はあるが、概ね例年の実績どおりと見込む。               |   |  |  |                                   |   |                |           |  |  |           |  |  |                |
|     |                                  | 実績値                             | 97件<br>(+9件)            | 86件<br>(-11件)             | 69件<br>(-17件)             |                           |   |  |   |   |   |  |   |  |  |                                   |   |                |           |  |  |           |  |  |                |
|     | ③在宅療<br>養等支援用<br>具               | 目標値                             | 200件                    | 130件                      | 130件                      | 130件                      |   |  |   |   |   |  | 令和3年度に紙おむつの支給対象者を拡充したため件数が大幅に増加した。その後も増え続けている。          | 令和3年度に紙おむつの支給対象者を拡充したため件数が大幅に増加した。その後も増え続けている。 |  |                                   |   |                |           |  |  |           |  |  |                |
|     |                                  | 実績値                             | 84件<br>(-8件)            | 94件<br>(+10件)             | 91件<br>(-3件)              |                           |   |  |   |   |   |  |   |  |  |                                   |   |                |           |  |  |           |  |  |                |
|     | ④情報・意<br>思疎通支<br>援用具             | 目標値                             | 395件                    | 310件                      | 320件                      | 330件                      |   |  |   |   |   |  |   |  |  | 概ね目標値どおり。                         | 障害の重度化や高齢化による件数の増加を見込んでいたが、増加のペースが見込みを下回った。 |                |           |  |  |           |  |  |                |
|     |                                  | 実績値                             | 277件<br>(-23件)          | 199件<br>(-78件)            | 163件<br>(-36件)            |                           |   |  |   |   |   |  |   |  |  |                                   |   |                |           |  |  |           |  |  |                |
|     | ⑤排泄管<br>理支援用具                    | 目標値                             | 12,100件                 | 13,300件                   | 13,500件                   | 13,700件                   |   |  |   |   |   |  |   |  |  |                                   |   |                | 概ね目標値どおり。 | 令和3年度に紙おむつの支給対象者を拡充したため件数が大幅に増加した。その後も増え続けている。 |  |           |  |  |                |
|     |                                  | 実績値                             | 11,448件<br>(-443件)      | 13,810件<br>(+2,362件)      | 14,066件<br>(+256件)        |                           |   |  |   |   |   |  |   |  |  |                                   |   |                |           |  |  |           |  |  |                |
|     | ⑥小規模<br>住宅改修費                    | 目標値                             | 35件                     | 11件                       | 12件                       | 13件                       |   |  |   |   |   |  |   |  |  |                                   |   |                |           |  |  | 概ね目標値どおり。 | 令和3年度に紙おむつの支給対象者を拡充したため件数が大幅に増加した。その後も増え続けている。 |  |                |
|     |                                  | 実績値                             | 6件<br>(-4件)             | 7件<br>(+1件)               | 9件<br>(+2件)               |                           |   |  |   |   |   |  |   |  |  |                                   |   |                |           |  |  |           |  |  |                |
| 127 | 移動支援事<br>業(利用者<br>数)             | 目標値                             | 780人                    | 789人                      | 798人                      | 807人                      |   | 新型コロナウイルスにより人の動きが抑制されたこと、事業所で新規の契約を抑制する動きがあったことを理由として減となった。                | 新型コロナウイルスにより人の動きが抑制されたこと、事業所で新規の契約を抑制する動きがあったことを理由として減となった。   | コロナ過から通常の社会生活に戻り始めているため、利用者及び時間数の回復が見込まれる。      |   |  |   |  |  |                                   |   |                |           |  |  |           |  |  |                |
|     |                                  | 実績値                             | 634人<br>(-137人)         | 638人<br>(+4人)             | 704<br>(+66人)             |                           |   |  |   |   |   |  |   |  |  |                                   |   |                |           |  |  |           |  |  |                |
| 127 | 移動支援事<br>業(延べ利<br>用時間数)          | 目標値                             | 86,500時間                | 87,400時間                  | 88,300時間                  | 89,200時間                  | 新型コロナウイルスにより人の動きが抑制されたこと、事業所で新規の契約を抑制する動きがあったことを理由として減となった。 |  |   |   | 新型コロナウイルスにより人の動きが抑制されたこと、事業所で新規の契約を抑制する動きがあったことを理由として減となった。   | コロナ過から通常の社会生活に戻り始めているため、利用者及び時間数の回復が見込まれる。 |   |  |  |                                   |   |                |           |  |  |           |  |  |                |
|     |                                  | 実績値                             | 60,645時間<br>(-26,023時間) | 70,672時間<br>(+10,027時間)   | 78,670時間<br>(+7,998時間)    |                           |   |  |   |   |   |  |   |  |  |                                   |   |                |           |  |  |           |  |  |                |
| 128 | 地域活動支<br>援センター<br>事業             | I型相<br>談件数                      | 目標値                     | 7,300件                    | 2,900件                    | 3,000件                    |   |  |   |   |   |  | 3,100件  | 新型コロナウイルス感染拡大で対面の相談は減したが、電話での対応に切り換えたため減となった。  | 前年度の増加の理由が8050問題で高齢福祉事業所からの相談が増加したためなので、この問題が1年で終息するとは言えず見込み誤りである。 |                                   |   |                |           |  |  |           |  |  | 概ね前年度実績通りと見込む。 |
|     |                                  |                                 | 実績値                     | 8,575件<br>(-64件)          | 9,376件                    | 10,194件                   |   |  |   |   |   |  |   |  |  |                                   |   |                |           |  |  |           |  |  |                |
|     |                                  | III型延<br>べ利用<br>者数              | 目標値                     | 4,800人                    | 4,350人                    | 4,450人                    |   |  |   |   |   |  | 4,550人  |  |  | 新型コロナウイルス感染拡大による利用控えの影響で前年度を下回った。 | 左記の理由により、利用者が減少したため、前年度を下回った。               | 概ね前年度実績通りと見込む。 |           |  |  |           |  |  |                |
|     |                                  |                                 | 実績値                     | 3,486人<br>(-726人)         | 3,212人                    | 4,130人                    |   |  |   |   |   |  |   |  |  |                                   |   |                |           |  |  |           |  |  |                |
| 129 | 訪問入浴<br>サービス事<br>業               | 目標値                             | 3,250人                  | 3,120人                    | 3,300人                    | 3,400人                    |   |  |   |   |   |  | 障害者の重度化や家族の高齢化を背景に、近年増加傾向だったが、コロナ感染症の影響で利用控えがあったと考えられる。 | 家庭に訪問して入浴を提供するサービスであるため、コロナ感染症で利用が減少したと考えられる。  | 概ね前年度実績通りと見込む。   |                                   |   |                |           |  |  |           |  |  |                |
|     |                                  | 実績値                             | 2,892人<br>(-149人)       | 2,514人<br>(-378人)         | 2,479人<br>(-35人)          |                           |   |  |   |   |   |  |   |  |  |                                   |   |                |           |  |  |           |  |  |                |
| 130 | 自動車運転<br>教習費                     | 目標値                             | 10件                     | 7件                        | 7件                        | 7件                        |   |  |   |   |   |  |   |  |  | 目標値通り。                            | 目標値通り。                                      | 過去実績から7件と見込む   |           |  |  |           |  |  |                |
|     |                                  | 実績値                             | 7件<br>(+1件)             | 7件<br>(0件)                | 7件<br>(0件)                |                           |   |  |   |   |   |  |   |  |  |                                   |   |                |           |  |  |           |  |  |                |
| 130 | 自動車改造<br>費助成                     | 目標値                             | 14件                     | 11件                       | 11件                       | 11件                       |   | 例年の増減の範囲内である。  | 申請がなかったため。  | 過去実績から8件と見込む                                    |   |  |   |  |  |                                   |   |                |           |  |  |           |  |  |                |
|     |                                  | 実績値                             | 6件<br>(+0件)             | 8件<br>(+2件)               | 3件<br>(-5件)               |                           |   |  |   |   |   |  |   |  |  |                                   |   |                |           |  |  |           |  |  |                |



| 頁   | 分野                       | 項目         | 目標値<br>実績値 | 令和2年度<br>(2020年度)<br>(実績) | 令和3年度<br>(2021年度)<br>(実績) | 令和4年度<br>(2022年度)<br>(実績) | 令和5年度<br>(2023年度)<br>(見込) | 令和3年度と令和4年度(2022年度)の実績値に関する増減理由  | 令和4年度(2022年度)の目標値と実績値の乖離に関する説明   | 令和5年度(2023年度)の見込みの理由  |
|-----|--------------------------|------------|------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|--|--|---|
| 131 | 点字広報等<br>発行              | 部数         | 目標値        | 1,370部                    | 1,200部                    | 1,210部                    | 1,220部                    | 点字以外の音声読み上げソフトの普及が進み、近年、発行部数が減少している。   | 点字を読めない方が増えており、特定多数のイベント開催による点字印刷物の一時的な増刷がある年以外は、部数が伸びない状況となっているため、目標値を下回った。         | 近年の発行部数の減少を考慮し、今年度も若干の減少として見込む                                      |
|     |                          |            | 実績値        | 963部<br>(-114部)           | 873部<br>(-90部)            | 850部<br>(-23部)            |                           |  |  |   |
| 131 | 声の広報等<br>発行              | 部数         | 目標値        | 3,000部                    | 2,200部                    | 2,250部                    | 2,300部                    | 利用者の市外転居や、ホームページ上の音声ファイルの利用により、対前年と比較して減少となった。                                   | 計画改定による目標値の設定見直しがあり、目標と比較すると実績が増加と見えるが、実際は、概ね発行部数は例年のとおり提供している。                      | 過去の実績からも、数年でそれほど大きな増減がないことから、ほぼ横ばいとして見込む。                           |
|     |                          |            | 実績値        | 2,660部<br>(252部)          | 2,589部<br>(-71部)          | 2,580部<br>(-9部)           |                           |  |  |   |
| 132 | 障害者日中<br>一時支援事業          | 延べ利用<br>者数 | 目標値        | 1,296人                    | 1,750人                    | 1,760人                    | 1,770人                    | 新型コロナウイルスにより人の動きが抑制されたこと、事業所で新規の受入を抑制する動きがあったことを理由として減となった。                      | 新型コロナウイルスにより人の動きが抑制された影響が出ており、目標値を下回った。  | コロナ過から通常の生活に戻り始めており、利用者及び時間数の回復が見込まれる。                              |
|     |                          |            | 実績値        | 1,193人<br>(-428人)         | 1,353人<br>(+160人)         | 1,365人<br>(+12)           |                           |  |  |   |
| 134 | 児童発達支<br>援               | 利用者<br>数   | 目標値        | 350人分                     | 370人分                     | 390人分                     | 410人分                     | 保護者等からのニーズが高いサービスであり、市内事業所も21か所から26か所になったことで利用者数の大幅増となった。                        | 保護者等からのニーズが高いサービスであったが、市内事業所が21か所から26か所になったことで目標値を大幅に上回った。                           | 事業所数が増加し、利用ニーズも引き続き高いことから、増加を見込む。                                   |
|     |                          |            | 実績値        | 412人分<br>(+62人分)          | 510人分<br>(+98人分)          | 713人分<br>(+203人分)         |                           |  |  |   |
| 135 | 医療型児童<br>発達支援            | 利用者<br>数   | 目標値        | 0人分                       | 1人分                       | 1人分                       | 1人分                       | 市内事業者が無いこともあり、利用者は増えなかった。  | 市内事業者が無いこともあり、利用者は増えなかった。  | 市内事業者が無いこともあり、利用者無しを見込む。  |
|     |                          |            | 実績値        | 0人分<br>(±0人分)             | 0人分<br>(±0人分)             | 0人分<br>(±0人分)             |                           |  |  |   |
| 136 | 放課後等デ<br>イサービス<br>(利用者数) | 利用者<br>数   | 目標値        | 1,068人                    | 1,100人                    | 1,130人                    | 1,160人                    | 人の動きが抑制されている中でも、特別支援学校等が臨時休校になったことによる新たなニーズの発生し、在宅支援など国の施策もあり、19人の増加となった。        | 人の動きが抑制されている中でも、特別支援学校等が臨時休校になったことによる新たなニーズの発生し、在宅支援など国の施策もあり想定よりも利用者数の落ち込みが見られなかった。 | 事業所数が増加し、利用ニーズも引き続き高いことから、増加を見込む。                                   |
|     |                          |            | 実績値        | 1,087人<br>(+19人)          | 1,170人<br>(+83人)          | 1,370人<br>(+200人)         |                           |  |  |   |
| 137 | 保育所等訪<br>問支援             | 利用者<br>数   | 目標値        | 132人分                     | 162人分                     | 192人分                     | 222人分                     | 市内事業者が2か所から5か所になったこと、連携をとる保育所が増えたこと、保健福祉センターでの心理相談からの連携で利用者が増えたことが大幅な増の要因と考えられる。 | 令和2年度当初の増加ペースが、後半に予想よりも落ち着いたことで、目標値との乖離が発生している。                                      | 障害児を受け入れる施設等が増加していること、制度の周知・普及がされてきたことに関連し、連携をとる施設等が今後も増えると見込む。     |
|     |                          |            | 実績値        | 92人分<br>(+74人分)           | 142人<br>(+50人)            | 165人<br>(+23人)            |                           |  |  |   |
| 138 | 居宅訪問型<br>児童発達支<br>援      | 利用者<br>数   | 目標値        | 0人分                       | 1人分                       | 1人分                       | 1人分                       | 市内事業者が無い(近隣に2か所のみ)こともあり、利用者は増えなかった。  | 市内事業者が無い。近隣市の事業所を利用されている方が2名分。   | 市内事業者が無い(近隣に2か所のみ)こともあり、利用者は同程度を見込む。                                |
|     |                          |            | 実績値        | 0人分<br>(±0人分)             | 2人分<br>(+2人分)             | 1人分<br>(-1人分)             |                           |  |  |   |
| 139 | 障害児相談<br>支援              | 利用者<br>数   | 目標値        | 24人分/月                    | 33人分/月                    | 35人分/月                    | 37人分/月                    | 児童については、セルフプラン利用の割合が高いため、前年度と同水準となっている。  | 目標としては上回っているが、児童のセルフプラン率向上については、大きく変化していない。  | 相談支援体制の強化により計画相談に繋がる数を増やしていく取り組みを実施していくが、効果が障害児に現れるまでには時間がかかると思われる。 |
|     |                          |            | 実績値        | 26人分/月<br>(-1人分/月)        | 26人分/月<br>(±0人分/月)        | 28人分/月<br>(+2人分/月)        |                           |  |  |   |